

都市再生整備計画 事後評価シート  
東川口地区

平成25年3月

新潟県長岡市

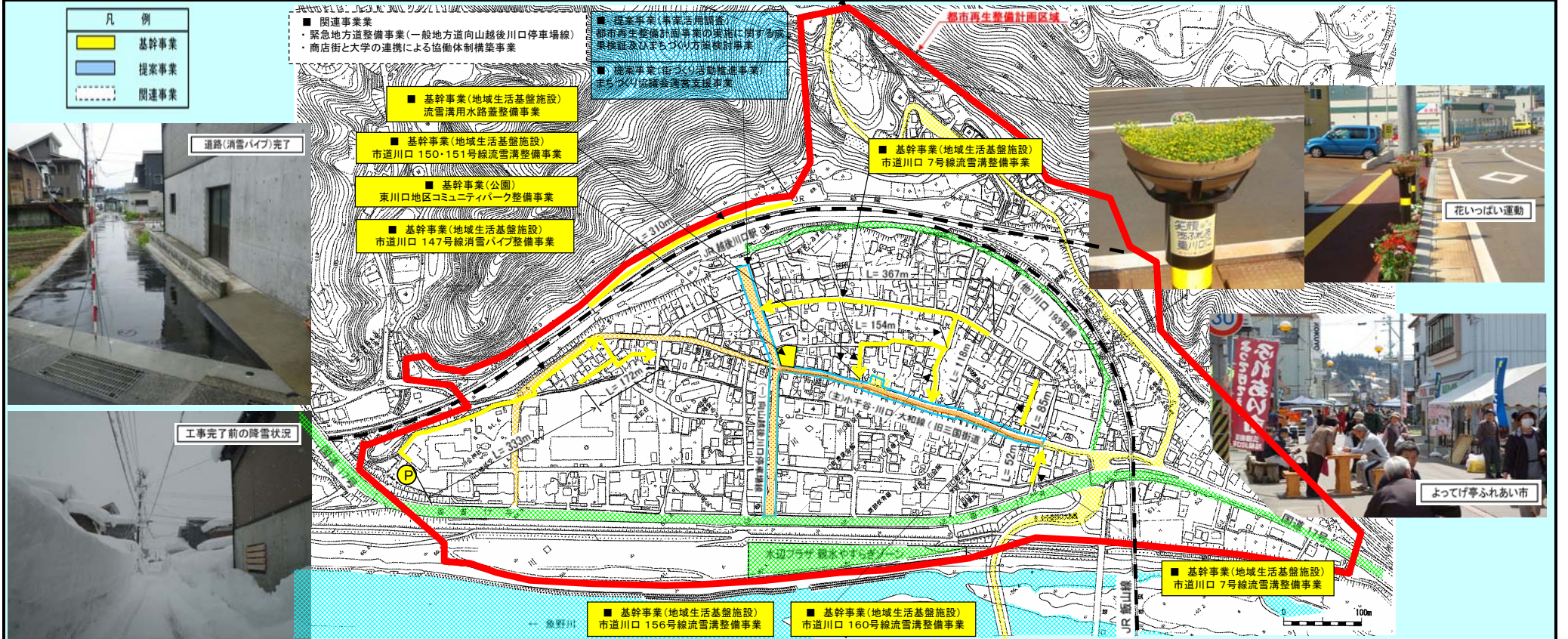
様式2-1 評価結果のまとめ

| 都道府県名                                | 新潟県  | 市町村名  | 長岡市   | 地区名   | 東川口地区  |  |                        | 面積                     | 50ha  |            |  |   |   |   |
|--------------------------------------|--|---|---|---|--|--|------------------------|------------------------|-------|------------|--|---|---|---|
| 交付期間                                 | 平成22年度～平成24年度  | 事後評価実施時期  | 平成24年度  | 交付対象事業費   | 123.7百万円   | 国費率  | 39.9%                  |                        |       |            |  |   |   |   |
| 1)事業の実施状況                            | 当初計画に位置づけ、実施した事業   |   | 事業名   |   |  |  |                        |                        |       |            |  |   |   |   |
|                                      | 基幹事業   |   | 道路(市道川口147号線消雪パイプ)、地域生活基盤施設(地域防災施設:市道川口7号線流雪溝他4路線及び用水路) |   |  |  |                        |                        |       |            |  |   |   |   |
|                                      | 提案事業   |   | まちづくり活動推進事業(まちづくり協議会運営支援)                               |   |  |  |                        |                        |       |            |  |   |   |   |
|                                      | 当初計画から削除した事業   |   | 事業名   |   | 削除/追加の理由   |  | 削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 |                        |       |            |  |   |   |   |
|                                      | 基幹事業   |   | 高次都市施設(地域交流センター:まちなか交流拠点施設)                             |   | 東川口地区まちづくり協議会での検討の結果、地域交流センターとして計画していたまちなか交流拠点施設をとりやめ、幅広い世代が交流できる開かれたまちなかの拠点を目的に、オープンスペースの公園として整備するため削除した。 |  | なし                     |                        |       |            |  |   |   |   |
|                                      | 提案事業   |   | なし  |   | なし   |  | なし                     |                        |       |            |  |   |   |   |
| 新たに追加した事業                            |  | 基幹事業  |   | 公園(コミュニティパーク整備)                                 |  | 東川口地区まちづくり協議会での検討の結果、地域交流センターとして計画していたまちなか交流拠点施設をとりやめ、幅広い世代が交流できる開かれたまちなかの拠点を目的に、オープンスペースの公園として整備するため追加した。 |                        | なし                     |       |            |  |   |   |   |
| 提案事業                                 |  | 事業活用調査(都市再生整備計画事業の実施に関する成果検証及びまちづくり方策検討事業)      |   | 事業実施の成果検証及び今後のまちづくり方策の検討を行い、持続したまちづくりを行うため追加した。 |  | なし   |                        |                        |       |            |  |   |   |   |
| 交付期間の変更                              |  | 当初  | 平成22年度～平成24年度   |   | 交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響   |  | なし                     |                        |       |            |  |   |   |   |
| 変更                                   |  | なし  |   |   |  |  |                        |                        |       |            |  |   |   |   |
| 2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況       | 指標   |   | 従前値   | 目標値   |  | 数値   |                        | 目標                     | 1年以内の | 効果発現要因     | フォローアップ  |   |   |   |
|                                      |  |   | 単位  | 基準年度  | 目標年度   | モニタリング   | 評価値                    | 達成度                    | 達成見込み | (総合所見)     | 予定時期   |   |   |   |
|                                      | 指標1  | 定住人口の維持   | 人   | 1,203   | H21  | 1,164  | H24                    | 1,170                  | 1,146 | △          | あり<br>なし ●   | 事業実施により、新潟県中越地震以降増えた社会的要因による、居住人口の減少は抑制できた。             | —                                       |   |
|                                      | 指標2  | イベント参加人数  | 人   | 6,605   | H20  | 9,600  | H24                    | 10,140                 | 9,725 | ○          | あり<br>なし   | 石川県穴水町等との交流が図れた。また、コミュニティパークの完成により、更にコミュニティの活性化が図れる見込み。 | H25.3                                   |   |
| 指標3                                  | 生活環境満足度  | %   | 51  | H21   | 65   | H24  | 51                     | 51                     | △     | あり<br>なし ● | 克雪施設整備工事が一部未完成の中、2年続けての記録的な豪雪により、生活環境満足度の向上にはいたらなかったが、下がらなかったため完成後は向上すると | H25.5   |   |   |
| 3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況 | 指標   |   | 従前値   | 目標値   |  | 数値   |                        | 目標                     | 1年以内の | 効果発現要因     | フォローアップ  |   |   |   |
|                                      |  |   | 単位  | 基準年度  | 目標年度   | モニタリング   | 評価値                    | 達成度※1                  | 達成見込み | (総合所見)     | 予定時期   |   |   |   |
| その他の数値指標1                            | 花いっぱい運動実施箇所  | 箇所  | 2   | H21   |  |  | 5                      | 5                      |       |            | 地域住民の景観向上活動が活発になり、植栽箇所が増加し、新たなコミュニティの場となった。                              | —   |   |   |
| 4)定性的な効果発現状況                         | なし   |   |   |   |  |  |                        |                        |       |            |  |   |   |   |
| 5)実施過程の評価                            | 実施内容   |   |   | 実施状況  |  |  |                        |                        |       |            |  | 今後の対応方針等  |   |   |
|                                      | モニタリング   | 長岡市統計書等によるモニタリング                                |   | 都市再生整備計画に記載し、実施できた                              |  |  |                        | 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した |       |            |  | 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった                                 | ●                                       | モニタリング同様に市の統計書等で確認する。                   |
|                                      | 住民参加プロセス   | 東川口地区まちづくり協議会でのワークショップにより、まちなか交流拠点施設の実施計画を作成した。 |   | 都市再生整備計画に記載し、実施できた                              |  |  |                        | 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した |       |            |  | 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった                                 | ●                                       | まちづくり協議会等の地域住民による主体的な活動にまかせ、市は後方支援に徹する。 |
| 持続的なまちづくり体制の構築                       | 地域コミュニティの復活に向け、よってげ亭ふれあい市や、花いっぱい運動、川口お宝活かし隊などの活動が継続している。 |   | 都市再生整備計画に記載し、実施できた                                      |   |  |  | 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した |                        |       |            | 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった  | ●   | まちづくり協議会等の地域住民による主体的な活動にまかせ、市は後方支援に徹する。 |   |

## 様式2-2 地区の概要

### 東川口地区(新潟県長岡市) まちづくり交付金の成果概要

| まちづくりの目標  | 目標を定量化する指標  |       | 従前値   |     | 目標値   |     | 評価値   |     |
|---|-------------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| 中越大震災からの復興を確かなものとするため、良好な居住環境の形成によりうるおいのある暮らしが出来るまちづくりを行う。<br>①冬期間の生活環境の利便性、快適性を高める。<br>②中越大震災により希薄になった地域コミュニティ、地域活動を活性化させる。<br>③地区外へ情報を発信し、人と人との交流を図る。 | 定住人口の維持     | 単位:人  | 1,203 | H21 | 1,164 | H24 | 1,146 | H24 |
|   | イベントの参加人数   | 単位:人  | 6,605 | H20 | 9,600 | H24 | 9,725 | H24 |
|   | 生活環境満足度     | 単位:%  | 51    | H21 | 65    | H24 | 51    | H24 |
|   | 花いっぱい運動実施箇所 | 単位:箇所 | 2     | H21 | -     | H24 | 5     | H24 |



|                     |  |
|---------------------|--|
| まちの課題の変化            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・克雪施設の整備が進捗し、未整備区域は大幅に解消されたが、2年続けて積雪が3mを超える状況のため、豪雪時にも対応できる克雪用水の安定確保及び有効利用が必要となってきた。</li> <li>・新潟県中越大震災からの復興は確かなものとなり、「よってげ亭ふれあい市」が賑わいを見せているが、イベント開催日以外での、まちなかの賑わいは十分とは言えない。</li> <li>・確実に地域活動への意欲は高まってきたが、冬期間における地域活動をどの様に活性化させるかが課題となっている。</li> </ul>   |
| 今後のまちづくりの方策(改善策を含む) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定着した「よってげ亭ふれあい市」を継続・充実させるため、越後川口駅南通りを拡大し、更なる地域コミュニティの活性化を図る。</li> <li>・花いっぱい運動による地区内の景観の向上により、参加する人の達成感及び地区への愛着心の醸成を図る。</li> <li>・限られた克雪用水を有効に利用するため、既存施設の改修及び効率的な利用時間の見直しなど、地域住民と行政が協働し、克雪用水の有効利用を図る。</li> <li>・イベント開催時以外でも賑わいが創出できる地元ならではの良さや新たな素材の発掘など魅力あふれる商店街への向上が必要である。</li> <li>・地区内の定住人口を維持するため、雪まつり等のイベントや雪を利用した商品開発などの雪を活かした地域及び商業振興を図り、冬期間の生活を豊かなものとする必要がある。</li> </ul> |

都市再生整備計画(第2回変更)

東川口地区

新潟県長岡市

平成24年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

|       |                     |      |                     |     |                   |    |       |
|-------|---------------------|------|---------------------|-----|-------------------|----|-------|
| 都道府県名 | 新潟県                 | 市町村名 | ながのがし<br>長岡市        | 地区名 | ひがしかわでなく<br>東川口地区 | 面積 | 50 ha |
| 計画期間  | 平成 22 年度 ~ 平成 24 年度 | 交付期間 | 平成 22 年度 ~ 平成 24 年度 |     |                   |    |       |

**目標**  
**中越大震災からの復興を確かなものとするため、良好な居住環境の形成によりうるおいのある暮らしが出来るまちづくりを行う。**  
 ①冬期間の生活環境の利便性、快適性を高める。  
 ②中越大震災により希薄になった地域コミュニティ、地域活動を活性化する。  
 ③地区外へ情報を発信し、人と人との交流を図る。

**目標設定の根拠**  
**まちづくりの経緯及び現況**  
 ・東川口地区は、行政機関・商店街・医療機関が集中しその周辺に住宅地が形成された複合地帯であり、川口地域の中心的役割を担っている。  
 ・JR越後川口駅を中心とした川口地域の玄関口として先導的役割を担わなければならない本地区は、第5次川口町総合計画で「市街地ゾーン」に設定され、「道路交通ネットワークの整備」「生活環境整備」「生活安全の確保」等の強化充実を図り川口地域の拠点地としての発展が期待されている。  
 ・「市街地ゾーン」として設定された本地区は都市計画マスタープランにおいて不足している幹線道路・公園等の施設整備を行う方針で景観形成についても「歴史的景観の保全と整備」に努めることとして、鋭意整備を進めてきた。  
 ・一方、同計画において本地区は「雪に強い町づくり」・「水害に強い町づくり」による複合市街地としての環境整備も進めるものとしており、まちづくり交付金事業をはじめとした各種事業・施策の実施により幹線道路整備・袋小路の解消・河川公園の整備・生活基盤整備を推進してきた。  
 ・全国有数の豪雪地帯である本地区は克雪施設の充実度が居住環境に大きく影響するが、整備の遅れが深刻となっており、早期の施設整備が望まれている。  
 ・一級河川信濃川水系の清流魚野川に隣接した本地区は水辺プラザ「親水ふれあいゾーン」として河川敷の整備が実施され、住宅密集地である旧三国街道（本町通り）には、商業交流施設「よってげ亭」や空地を利用した公園「にこパーク」が整備されるなど、コミュニケーションの場が形成されてきつつあるが、この流れをさらに進めるため、まちなかの拠点として情報発信機能を備えたコミュニケーションの場を整備し、情報交換に必要な人から人への「くちコミネットワーク」を発揮させる場が必要となっている。  
 ・まちづくりにおいては、新潟県中越大震災からの復興を目指し、地区住民による活動が活発になっており、新たな地域コミュニティ「よってげえふれあい市」が毎月第3日曜日に開催されるなど地域住民によるまちづくり活動を実践している。  
 ・平成16年度から平成20年度に実施したまちづくり交付金事業の事後評価の結果を本計画の策定に活かすとともに、「東川口町会」と克雪施設の現地踏査による現況把握及び今後の管理運営方法等についても協議を行い、地域活動については、まちづくり活動を実践する町会の下部組織「キラリまちづくり部会」において協議を重ね、活動の発展・継続を目指している。

**課題**  
 ・冬期間の交通の安全確保及び雪処理に費やす時間と労力の軽減を図り、快適な居住環境を創出・拡大するために、流雪溝の整備を進めているが、用水施設が不足しているため、用水供給の確保が必要である。  
 ・平成16年10月23日発生の中越大震災以降、地区外及び町外への転出により、人口の減少及び定住者の高齢化が加速し、地域のコミュニティが希薄になっており、地域活動を活性化し、人と人の絆を取戻すことが必要である。  
 ・中越大震災からの復興を確かなものとするために、地区外の人との交流も重要であるが、地区外への情報発信の拠点が無い。また、地区の顔となっているJR越後川口駅前通りは、震災以降空気が増えているため、その空地を利用した「まちの顔」とも言える情報発信の拠点・交流の場として再生する必要がある。

**将来ビジョン(中長期)**  
 川口地域の中心的地区である東川口の住民一人一人が力を合わせ、ここに住んでいることの喜びと自信、誇りを持ちながらいきいきと暮らせるまちを築くため、既存の地域資源を活かしたうえで生活基盤を整備し、まちの将来像である「心に残る出会いと交流、誇りとうるおいある暮らしのまち」のテーマを象徴するような先導的なまちづくりの実現を目指す。

**目標を定量化する指標**

| 指標       | 単位 | 定義                             | 目標と指標及び目標値の関連性   | 従前値   | 基準年度 | 目標値   | 目標年度 |
|----------|----|--------------------------------|--|-------|------|-------|------|
|          |    |                                |  |       |      |       |      |
| 定住人口の維持  | 人  | 地区内の居住者数                       | 住環境を整備することにより、社会的要因による人口減少を抑制し、活気ある住みよいまちづくりを目指す。            | 1,203 | H21  | 1,164 | H24  |
| イベント参加人数 | 人  | 震災からの復興と地域活性化を図るためのイベントの年間参加人数 | 震災からの復興を確かなものとするため、地域間交流の強化及び地域振興を図る指標として、イベント参加人数の増加を目標とする。 | 6,605 | H20  | 9,600 | H24  |
| 生活環境満足度  | %  | 生活環境満足度アンケート結果の「満足」「やや満足」の比率   | 生活環境に満足することによる、居住者の定着、地域コミュニティ活動の活性化。                        | 51    | H21  | 65    | H24  |



## 都市再生整備計画の整備方針等

| 計画区域の整備方針   | 方針に合致する主要な事業   |
|---|--|
| <p><b>整備方針1(生活環境の利便性、快適性の向上)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 克雪施設未整備区域に流雪溝、消雪パイプを整備し、雪に強い市街地を形成し、生活環境の向上を図る。</li> <li>・ 流雪溝の機能向上を図ることにより、交通の快適性、雨水排除のための兼用側溝として生活の安全を確保する。</li> <li>・ 緊急地方道整備事業により駅前通りに歩道が整備されるため、流雪溝を整備し歩行者の利便性の向上を図る。</li> </ul> | <p>道路(基幹事業)、地域生活基盤施設(基幹事業)、都市再生整備計画事業の実施に関する成果検証及びまちづくり方策検討事業(提案事業)、緊急地方道整備事業(関連事業)</p>                |
| <p><b>整備方針2(地域コミュニティ、地域活動の推進)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前通りと旧国道交差点にまちなかの拠点となるコミュニティパークを整備し、商業交流施設の「よってげ亭」とも連携し地区内外の人と人の交流を図り、地域の元気を発信する。</li> <li>・ 地域の主要導線である駅前通りと旧三国街道を重点整備区域として、震災により増えた、地区内の空き地を利用し、まちなかの活性化を図る。</li> </ul>             | <p>公園(基幹事業)、都市再生整備計画事業の実施に関する成果検証及びまちづくり方策検討事業(提案事業)、まちづくり協議会運営支援(提案事業)、商店街と大学の連携による協働体制構築事業(関連事業)</p> |
|   |  |
| <p><b>その他</b></p>   |  |
| <p><b>○駅前通りの活性化促進</b><br/>         地域住民を中心とした駅前通り及び旧三国街道の美化運動、人と人の交流の拠点として、川口地域野全体の活性化を図る。<br/>         また、ふれあい市や花苗の配布イベントを通じ、地域住民・来訪者のコミュニティ形成を進める。</p>  |  |
| <p><b>○交付期間中の計画の管理</b><br/>         整備済み施設の利用状況、住民からヒアリング等により整備施設の効果を確認するとともに、改善の有無を評価し、住民の利便性を高める。また、その効果等を市の広報誌等で公開する。</p>  |  |